



枕崎小学校でごみ問題の  
出前授業を実施



6月14日から17日にかけて、枕崎小学校の5・6年生を対象にSDGsの目標に基づいた枕崎市の持つ課題に関する出前講座が行われました。市の職員が講師となり、枕崎では1日に1人当たり1,170g（およそランドセル1個分）のごみが発生していることや、ポイ捨てや不法投棄に関する問題、ごみ問題が及ぼす地球温暖化、マイクロプラスチックによる海洋生物への影響等について説明しました。

授業を受けた子どもたちからは「枕崎のごみの多さに驚きました」「エコバッグを使うことやごみの分別、ボランティア活動など、自分にできることを頑張りたい」などの感想がありました。

枕崎市特産品PR動画「枕JAZZ」が  
総務大臣賞（映像部門トップ）  
およびBSよしもと賞をW受賞

全国の優れた広報紙などを表彰する令和4年の全国広報コンクールにおいて、本市の特産品PR動画「枕JAZZ総集篇」が、映像部門トップの総務大臣賞およびBSよしもと賞を受賞しました。BSよしもと賞は、地域の魅力やその地方ならではのニュースなど「地域の活性化や課題解決のヒント」になる作品が全部門の中から4点選出されました。

審査員からは「ASMR動画（音フェチ動画）の要素が盛り込まれ、特産品の質の良さ、プレミア感、さらにはシズル感の醸成に成功している」「『丁寧な暮らしには、心地よい音がある』のキーメッセージを一貫して伝えている点や、魅力と暮らしを結びつけている点に好感が持てる」など高い評価をいただきました。

●特産品の認知度と付加価値向上を目指し  
音をテーマに作成したPR動画「枕JAZZ」は、  
本市のYouTubeチャンネルで公開中です！



**農業用大型空き缶の処分について**

農業用廃棄物による危険防止と環境美化推進のため、農業用大型空き缶の処分は各自で次の場所へ持ち込みをお願いします。

- ・鮫島商店 TEL72-5123 (枕崎市枕崎9098)
- ・大工園商店 TEL73-1599 (枕崎市枕崎9495)

※持ち込み料金・処理料金は発生しません。

**■持ち込むときの注意**

- ・農業用の空き缶で金属製のものに限ります。プラスチック製は回収しません。
- ・残液を完全に洗い流し、フタを取り外し、底に穴を開けてください。

※薬剤臭がするものや残液があるものは回収できません。徹底した処理をお願いします。

**■問合せ** 枕崎市農林技術協会  
事務局：農政課農政係 TEL76-1185

TEL  
76-1149  
■問合せ 水道課下水道係

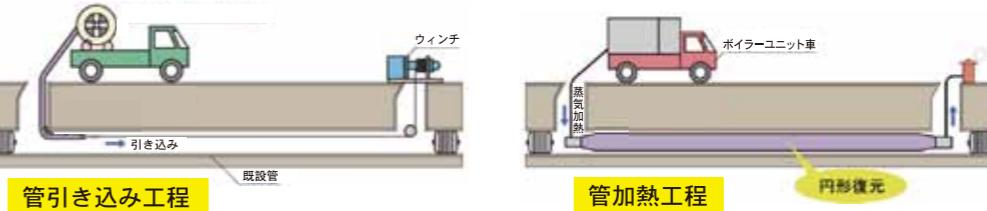
本市の公共下水道事業は、下水管の布設整備を始めてから40年以上が経過し老朽化が進んでいます。今年度から市街地の道路に埋設されている下水管の更生工事を始めることとしています。

工事内容は、ガタ付きのあるマンホール蓋の取替、マンホールおよび下水管本体の更生（再生）を行うものです。マンホールおよび下水管本体の本体更生工事については、入れ替えをすることなく既設管の内側に強化プラスチック等を挿入しコーティングする方法で行います。この工法は長期間の交通規制がなく、道路掘削もマンホール周辺のみで、騒音等も抑えられ交通や工事現場周辺の皆さんへのご迷惑を軽減した工事となっています。

■問合せ 水道課下水道係

お問い合わせは、ガタ付きのあるマンホール蓋の取替、マンホールおよび下水管本体の更生（再生）を行うものです。マンホールおよび下水管本体の本体更生工事については、入れ替えをすることなく既設管の内側に強化プラスチック等を挿入しコーティングする方法で行います。この工法は長期間の交通規制がなく、道路掘削もマンホール周辺のみで、騒音等も抑えられ交通や工事現場周辺の皆さんへのご迷惑を軽減した工事となっています。

◎今回行う下水管工事の手法



◎今年度の工事予定場所

○恵比須町



○宮前町・新町



市では、地震による人的被害および経済的被害を防止・軽減するため、木造住宅の耐震診断および耐震改修工事に対し、予算の範囲内において補助金を交付します。

**補助の要件**

木造の専用住宅または併用住宅（住宅の用途に供する部分の床面積が延べ面積の2分の1を超えるもの）であり、現に居住の用に供していること。

自己の所有または居住の用に供していること。借家は所有者が同意していること。

建築されたもの、または着工されたものであること。

耐震改修工事の施工者は、市内に事業所を有する法人または市内に住所を有する個人事業主であること。

市税の滞納がないこと。

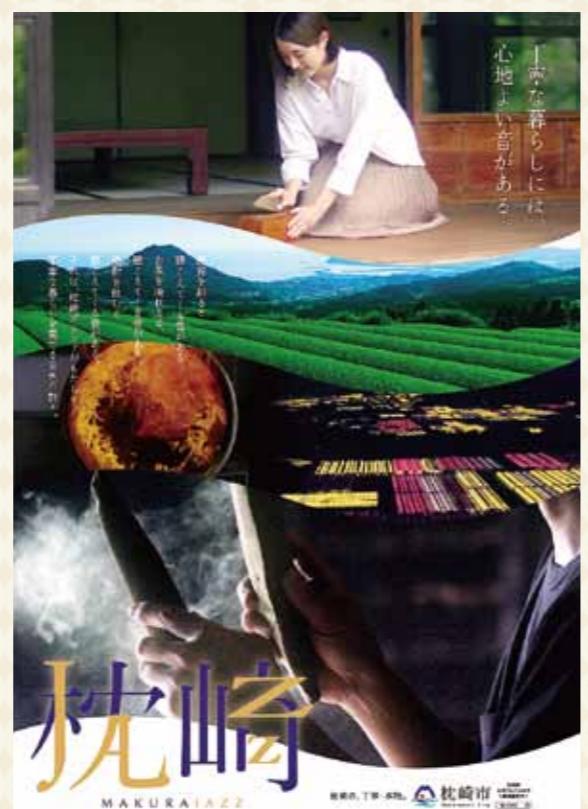
■問合せ 建設課建築係  
TEL  
76-1219  
■受付期間

令和4年10月31日（月）まで  
で、先着順に受け付けます。  
※令和5年2月末までに事業完了すること。

補助金の交付回数は、木造住宅1棟につきそれぞれ1回とします。

耐震改修工事の場合は、国と市で対象事業費（1平方メートルあたり上限335,000円）の100分の23を補助しますが、上限を1棟につき30万円とします。

**木造住宅の耐震診断・改修工事補助金交付制度について**



# 老朽化した下水管の 更生工事を行います